

若者の生きづらさと依存症 ～学校でできるかかわり～

オンデマンド
配信します

近年、青少年の身近にある依存の問題については、市販薬の乱用、インターネットやゲームの使用など、幅広い分野へと広がっており、その背景には、様々な生活上の困難や生きづらさが隠れていると言われています。

本研修では、青少年をとりまく依存症の知識について理解を深め、学校現場での生きづらさを抱える生徒や保護者への関わりについて、講義と実践報告を通じて考えます。

また、大阪府で作成した教材（依存症予防啓発ツール）についてもご紹介いたします。ぜひ、お申し込み・ご視聴ください。

配信期間 令和8年2月5日（木）10時から3月16日（金）17時まで

※ 本研修は、12月12日に開催した同研修を録画した動画をオンデマンド配信するものです。

● 講義「若者をとりまく依存症」

講師：大阪府こころの健康総合センター 医師 熊田 裕美

● 実践報告「若者の依存症にどう向き合うか～学校でできるかかわり～」

講師：東奥義塾中学校・高等学校 養護教諭 中村 元気氏

養護教諭として日々生きづらさを抱える生徒やその保護者への支援にも携わられている中村先生は、令和6年度厚生労働省主催のオンラインシンポジウム「若者に広がるオーバードーズ～実態を理解し、支援方法を探る～」でも登壇され、教育現場での実態や支援の実践例について紹介されています。

生徒への相談対応や、保護者への伝え方、関係機関との連携など、生徒や保護者への具体的な支援方法について、学校の先生方と同じ目線から、事例を交えながら実践的にお話いただきます。



● 講義「依存症予防啓発ツールの活用について」

講師：大阪府こころの健康総合センター 相談員 村田 夏実

※ 7月9日に開催した第1回依存症予防教育教職員向け研修を録音したものです。

対象

保健所職員、市町村職員（保健・児童福祉の担当課等）

子ども家庭センター職員

【上記について、政令市（大阪市・堺市）を除く大阪府内で勤務されている方】

大阪府内の高等学校、支援学校高等部、高等専修学校、大学等の教職員

研修案内ページ内にある申込フォームが下記の二次元コードよりお申込みください。



申込

こころのオアシス <http://kokoro-osaka.jp/>

依存症予防教育 → [【オンデマンド研修】第2回依存症予防教育教職員向け研修](#)

締切：3月13日（金）17時まで

同じ所属から複数名参加される場合も
必ずお一人ずつお申込みください

問い合わせ先

大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課 担当：村田・引地
TEL：06-6691-2818 FAX：06-6691-2814
E-mail：kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp